2024年度以降（現在中2生）から
神奈川県公立高校の入試制度が一部変更

変更点　①第１次選考（定員の90%）では面接試験が廃止されます。
②第２次選考（定員の10%）で観点別学習状況の評価が導入されます。

※特色検査を実施する学校では面接試験がある場合があります。

★★★　第１次選考（定員 90%）では調査書と学力検査で決まります　★★★

☞　調査書と学力検査は、現状と同じ配点となります。

①中２の２月（通常３学期）のテストでの成績（５段階評価）　　45 点×1 倍＝４５点

②中３の 11 月（通常 2 学期）のテストでの成績（５段階評価）　　45 点×2 倍＝９０点

☆①＋②＝本人の成績/135 が③内申点 135 点満点です。

☆中３の学力検査（入試）　５科目×100 点満点＝④500 点満点

※原則　数学・英語・国語・理科・社会の５科目ですが、専門学科は３科目の場合があります。

また、その比率も各学校の裁量によりますので、今後の情報を確認してください。

★★★　第 2 次選考では学力検査と観点別学習状況の評価で決まります　★★★

☞　観点別学習状況の評価とは　（学校での態度が評価されますので注意が必要です）

第３学年の「主体的に学習に取り組む態度」が評価されます。

①第３学年の９教科の評価を数値に換算します。

②観点別学習状況の評価　A・B・C の３段階で、A は３点、B は２点、C は１点となります。

☆満点の場合　９教科×３点＝２７点満点　となります。…⑤

☆第 2 次選考での合否の目安は　④と⑤　の合計になります。

★★★　特色検査には実技試験・自己表現検査・面接の３つがあります　★★★

☞　特色検査を実施する学校は、第一次選考の場合③＋④＋⑥で

第二次選考の場合④＋⑤＋特色検査⑥で合否が決まります。

※ この資料はあくまで現段階（2022 年 5 月時点）で発表されている内容で、さらに、各学校でその配点の比率や重点化科目がまだ公表されていませんので、ご注意ください。　　2022.11 港北学館作成